

教授

大河原 知水

Okawara Tomomi

研究業績 



【研究分野】

レドックス生物学・免疫制御学

【研究テーマ】

活性酸素を健康作りに活用するための研究です。活性酸素分子種は生体に酸化ストレスをもたらすのみならず、シグナル分子として細胞内情報伝達に関与し、生体の調節機構に重要な役割を担っています。分子生物学的手法を用いて変異を導入した組み換え形タンパク質を作製し、一次構造と酵素の分布に関する知見を積み重ね、活性酸素代謝を作用点とする創薬への応用をめざしています。

《受験希望者へのメッセージ》

分子生物学的手法を用いて、新しい現象を探求します。自ら見つけて学ぶことを繰り返し、臨床応用への接点を探る挑戦を手助けをします。



biochook@hyo-med.ac.jp